

2. 10 有機フッ素化合物の測定結果

1. 調査方法

1. 1 調査対象物質

調査対象の有機フッ素化合物は、パーフルオロカルボン酸類(PFCAs)はPFHxA(C6)及びPFOA(C8)の2種、パーフルオロアルキルスルホン酸類(PFASs)はPFOS(C8)とした。

1. 2 分析条件及び前処理

測定方法は既報¹⁾に準ずる。

1. 3 調査地点及び調査日

淀川本川8地点は2回(平成30年4月11日及び平成31年1月16日)、柴島浄水場原水及び浄水は2回(平成30年4月12日及び平成31年1月17日)とした。

2. 調査結果

2. 1 淀川本川8地点

調査結果を表-1に示す。調査対象物質がこれまでの調査結果同様に検出され、PFOSについては1/16の瀬田川を除きすべての調査地点において検出された。

2. 2 柴島浄水場原水及び浄水

調査結果を表-1に示す。調査対象物質がこれまでの調査結果同様に検出された。柴島浄水場原水における過去10年のPFHxA、PFOA及びPFOSの濃度推移を図-1に示す。3種類とも最近数年間の検出濃度に大きな変動はなく、ほぼ横ばいとなっている。

表-1 淀川本川8地点並びに柴島浄水場原水及び浄水調査結果

採水地点 項 目		定量下限値	瀬田川(大橋)		木津川(御幸橋)		宇治川(御幸橋)		桂川(宮前橋)		柴島原水	
			4/11	1/16	4/11	1/16	4/11	1/16	4/11	1/16	4/12	1/17
			(ng/L)									
PFCAs	PFHxA	2	<2	<2	3	5	2	<2	2	2	3	2
	PFOA	2	4	<2	7	7	5	<2	11	5	8	4
PFASs	PFOS	1	2	<1	2	3	2	1	8	6	3	2

採水地点 項 目		定量下限値	枚方大橋左岸		枚方大橋右岸		鳥飼大橋左岸		鳥飼大橋右岸		柴島浄水	
			4/11	1/16	4/11	1/16	4/11	1/16	4/11	1/16	4/12	1/17
			(ng/L)									
PFCAs	PFHxA	2	2	3	<2	3	<2	4	2	3	3	3
	PFOA	2	5	5	4	5	5	5	6	4	7	3
PFASs	PFOS	1	3	3	3	3	3	3	3	2	2	1

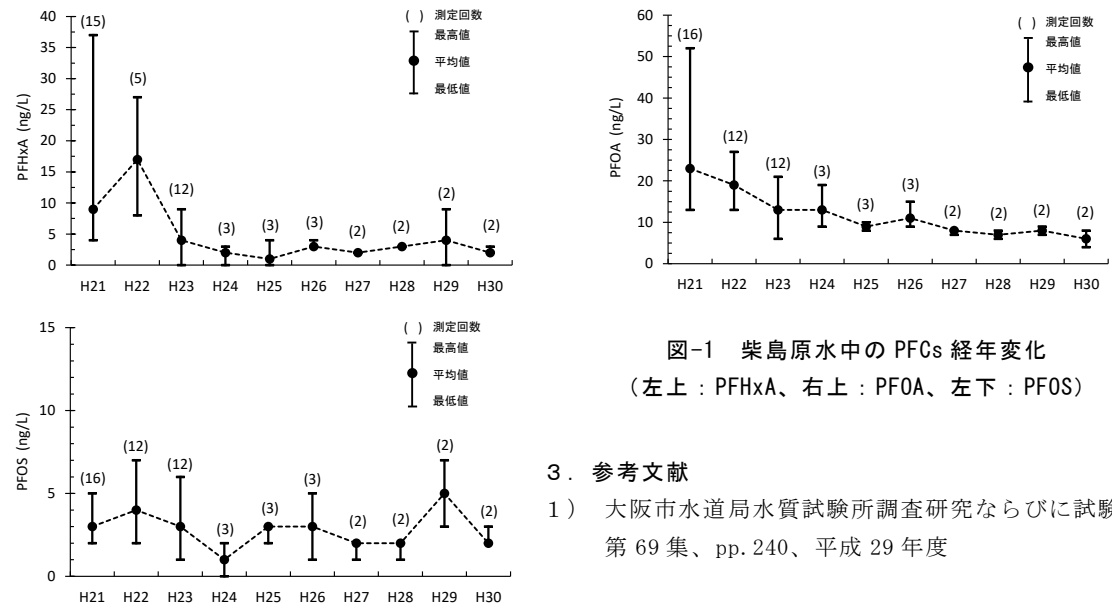


図-1 柴島原水中のPFCs経年変化
(左上:PFHxA、右上:PFOA、左下:PFOS)

3. 参考文献

- 1) 大阪市水道局水質試験所調査研究ならびに試験成績、第69集、pp.240、平成29年度